

令和5年度 学校自己評価 結果

コメント(令和5年度)

		R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度	
(1) 教育理念・目的	学校の教育理念・目的・育成人材像は定められているか	3.8	3.5	3.5	3.4	3.5	ポリシーが見直された。入学してくる学生の質に合わせた教育理念などの見直しをしている。定められているが学生の基礎知識低下に伴いブレが生じている。
	学校の職業教育で特色を出しているか	3.6	3.8	3.8	3.9	3.9	近年の学生の特性に合わせた教育方法を検討している。また、臨床実習の取り組みにも特色を感じる。実習前の講義において、臨床から講義にきていただくことを継続する中で、その年度に応じた講義内容の検討ができています。
	学科に対応する業界のニーズを踏まえた人材育成ができていますか	3.5	3.5	3.5	3.6	4.1	教員が各協会にかかわることで、臨床の現状を情報収集しながら業界のニーズに合わせた人材育成に工夫している。
	理念・目的・育成人材像・特色などが学生・関係業界・保護者等に周知されているか	3.5	3.4	3.7	3.3	3.1	本校の取り組みについて周知という部分ではまだ検討の余地があると感じている。
(2) 学校運営	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.5	3.5	3.4	3.0	3.1	今でも十分なされていると感じている。
	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	3.6	3.5	3.4	3.3	3.0	予定通りシラバスに沿って運営している。
	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.5	3.3	3.3	3.1	2.9	校長が交代し職員会議での議論が整理された。年度内で新たに検討したことや対応したことなどについて、規則などへ反映して形に残す努力がなされていると感じる。
	人事・給与に関する制度は整備されているか	3.2	2.6	3.1	2.5	2.5	担任や長という役割については人事に合わせて検討がなされていると感じる。
	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは確立されているか	3.4	3.3	3.1	3.1	2.9	確立されていると感じる。
	業界・地域社会に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.3	3.5	3.3	3.3	3.2	しっかり整備されていると感じる。
	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.3	3.3	3.4	3.5	3.0	業務の効率化については検討すべきことが多いと感じる。業務の偏りも感じる。さらに効率化できるように図る努力がなされていると感じる。
(3) 教育活動	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	3.7	3.7	3.8	3.7	3.5	学生の特性に合わせた取り組みを検討している。年度が変わることに見直しが行われている。
	学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.7	3.5	3.7	3.5	3.9	昨年度は時間割の空き時間で補習などを行い工夫していた。スキルアップやブラッシュアップ補習をするようになった。
	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.8	3.7	3.8	3.9	4.1	3年という修業年数にも関わらず、カリキュラムはしっかり構成されている。昨年同様計画立てている。定期的に見直しなどを行い体系的な編成に努力している。
	職業教育の視点にたつたカリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.7	3.7	3.9	3.9	4.2	大きな変化はない。定期的に見直しなどが行われている。
	関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	3.5	3.7	3.7	3.6	4.2	コロナなどの影響により実践時間の確保が十分でない場面もあるが、位置づけとしてはなされている。
	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.8	3.8	3.9	3.7	3.9	例年通り実施されている。
	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.9	3.7	3.8	3.7	3.7	外部評価者からの意見は、前向きに捉えて職業教育に活かしていると思う。外部関係者へわかりやすいように分析したデータなどを提示するなど工夫がなされている。
	成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.7	3.1	3.5	3.5	3.6	基準がぶれてきている。昨年度の反省を振り返りながら明確となるよう努力している。昨年度よりさらに基準が明確化されたので疑問に思う判定がなくなったと思う。
	資格取得に対する指導体制、カリキュラムの中で体系的な位置づけはありますか	3.7	3.6	3.8	3.7	3.9	各学科で工夫している。
	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.5	3.5	3.5	3.3	3.8	確保していない。常勤・非常勤ともに必要な人材を確保できている。
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	3.6	3.5	3.2	3.0	3.6	協会事業への協力、学会発表など学校としての協力はなされている。	
関連分野の先端知識・技能を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上の取組みをしているか	3.1	3.3	2.9	3.0	3.4	学会発表をされる先生が増えている。一定の研修は行われていると感じる。個人としての研修への参加はできる範囲で参加できていると感じる。特に研修ではない。	
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.8	2.7	2.8	2.7	3.0	職員向けの研修が開かれた。教員勉強会の開催がほとんどない状態になっている。職員のための研修については十分な機会が設けられていないと感じる。	
(4) 学修成果	資格取得率の向上が図られているか	3.6	3.5	3.4	3.5	4.0	向上は図っているが結果に結びつかない。結果は別として、全体への対応と個別対応など工夫した取り組みができています。
	就職率の向上が図られているか	3.7	3.6	3.6	3.9	4.1	就職面接練習など活発に行われている。昨年度と変わりなし。
	退学率の低減が図られているか	3.0	2.9	3.1	3.3	3.5	対策を立てて実行しているが、退学者低減には繋がらないという現実がある。退学者が多い理由は仕事の内容を把握せずに進学先を選んでいる。いろいろな理由で退学希望者がいるが、経済的理由や精神的理由など対策が難しいと感じる部分がある。
	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.4	3.5	3.3	3.3	3.6	関連協会活動を通じて卒業生の活躍を常に把握できる状況にある。
	卒業後のキャリア形成の状況を把握し、学内の教育活動の改善に活用されているか	3.3	3.4	3.3	3.2	3.5	具体的に新しい取り組みなどはできていない。
(5) 学生支援	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0	昨年同様手厚く実施している。ヤングハローワークとの連携、各施設の担当者とのやり取りはしっかりできている。
	学生相談に関する体制は整備されているか	3.9	3.9	3.8	3.8	4.0	スクールカウンセラーやハラスメント窓口など必要な窓口の活用は努力している。
	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5	3.6	3.4	3.4	3.5	授業料の分割対応など可能な範囲で対応できている。アルバイトの許可など必要な体制は取れている。
	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.6	3.5	3.6	3.6	3.6	感染対策など学生委員が実施している。体調不良者に対する保健室での対応はできている。
	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.5	3.0	2.6	2.8	3.7	コロナが明けサークル活動、アルバイトなどができる環境になったためそれに合わせて整備できていると思う。
	学生の生活環境への支援は行われているか	3.3	3.5	3.3	3.3	3.6	
	保護者と適切に連携しているか	3.7	3.5	3.5	3.5	3.7	問題が発生しそうな学生には早めに保護者と連絡を取り合っている。担任が中心となって連携が取れていると思う。試験前などに面談など実施している。
	卒業生への支援体制はあるか	3.1	3.5	3.4	3.5	3.8	再就職等の相談に、元担任などが対応している。コロナ以降、卒業生に対する研修会などまだ再開できていないが、職場の移動などへの相談は必要に応じて対応できている。
	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.3	3.5	3.3	3.2	3.5	
	高校・高等専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.4	3.7	3.5	3.5	3.5	今後いろんな高校で実施していきたい
関連分野における業界等との連携による卒業の再教育プログラム等を行なっているか	3.2	3.2	3.1	3.1	3.5	協会との連携を通じて、卒業教育の工夫をしている	
(6) 教育環境	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3.0	3.1	3.1	3.5	3.2	経年劣化の中で最低限の対応にとどまっている。ICT教育に関しては、各教員での工夫が増えている。使用機器が古かったり、破損している備品など整備はまだ十分でないと感じる部分がある。
	学内外の実習施設等について十分な教育体制を整備しているか	3.5	3.5	3.3	3.4	3.6	コロナの影響も少し落ち着き、巡回訪問なども可能となったことで、昨年より体制の整備はできるようになっていると感じる。
	防災に対する体制は整備されているか	3.1	3.1	3.1	3.4	3.5	定期的な避難訓練など必要な体制は継続できていると感じる。
(7) 学生の受け入れ募集	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行なっているか	4.0	3.7	3.5	4.0	4.2	進路ガイダンスを通じて行っている。中学校への職業体験など高校より前の教育機関への働き掛けも取り組み工夫がみられる。
	学生募集活動は、適正に行われているか	3.9	3.9	3.7	3.9	4.1	高校訪問、ガイダンス等で行なっている。
	学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	3.9	3.8	3.9	3.9	4.1	
	学納金は妥当なものとなっているか	3.6	3.6	3.5	3.5	3.8	
(8) 財務	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.8	3.0	2.5	2.9	2.5	例年学生数に左右されるので、安定しているとは思えない。学生数の減、退学者数の増により財政基盤は必ずしも安定しているとは言えない。
	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.1	3.3	2.9	2.7	2.5	本部管理のため把握が難しい。
	財務について会計監査が適正に行われているか	3.1	3.1	3.1	2.7	2.7	本部管理のため把握が難しい。
	財務情報公開の体制整備はできているか	3.2	3.2	2.8	2.6	2.5	本部管理のため把握が難しい。
(9) 法令遵守	法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.5	3.5	3.6	3.4	3.8	
	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.4	3.5	3.6	3.8	3.9	学生の個人情報、取り扱いについて意識させるべき。
	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.5	3.5	3.3	3.5	3.8	前向きに考え次年度に生かしている。
	自己評価結果を公開しているか	3.5	3.5	3.5	3.6	3.9	以前から行っている。
(10) 社会貢献・地域貢献	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.3	3.1	2.9	2.8	3.5	各関連団体の学術活動への会場提供など必要な対応をしている。社会貢献・地域貢献するに至っていない。そのような時間がとれない。
	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.3	3.1	2.7	2.5	3.8	感染対策で厳しい部分があるが、夏休み等を利用してボランティア活動をもっと推奨できればいい。支援しているが学生自身実施していない。コロナが明け徐々に活動を奨励・支援していくようになると思う。
	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練を含む)の受託等を積極的に実施しているか	3.3	2.9	2.7	2.9	3.2	地域や関連団体での講演活動や様々な関わりを持つ教員が増えていると思う。積極的に進んでいると感じる。
		3.5	3.4	3.4	3.4	3.6	